

うすい けんじ
薄井憲二 バレエ・コレクション特別展

The Essence of Beauty

バレエ 究極の美を求めて

華麗な衣装や貴重な資料など約400点によってバレエの美の世界を紹介する展覧会です。ジュニアガイドでは、バレエの歴史や三大バレエなどについてご紹介します。



アンナ・パヴロワは、
1881年ロシアに生まれ、9歳の時に『眠れる森の美女』を見て、プリマ・バレリーナへの夢を抱きました。バレエ学校ではレッスンに加え、表現力を高めるために音楽や美術・文学などにも取り組み、「心で踊る」ことを学びました。美しいや優雅の表現・高い技術は、世界中の人々に感動を与え、1922年に来日するとバレリーナを目指す人が急に多くなり、日本のバレエ発展に大きく貢献しました。1931年、世界公演の途中、オランダにて病に倒れ、49歳で亡くなりました。



1. 左／アンナ・パヴロワ『トンボ』陶器人形 1920年頃 ドイツ 2. 右／アンナ・パヴロワ『瀕死の白鳥』1905年



バレエの歴史++

イタリアで生まれ、フランスで育まれ、ロシアで花開き、世界中に広まったバレエ

バレエは15世紀イタリアでは貴族の宴会の出し物でした。17世紀後半、国王ルイ14世の時代のフランスでバレエ芸術が発展しました。ルイ14世は自らが主演し、宮廷で華やかなバレエを上演。国王が好んで演じたのは「太陽神アポロン」です。19世紀後半バレエの中心はロシアに移り、三大バレエが生まれます。その後、バレエは世界中に広まり、日本では、1925(大正14)年、エリアナ・パヴロバが鎌倉七里ガ浜に初めてバレエ学校を開校しました。

いろんなバレエの場面が
絵や版画に描かれているよ



3. 上／アンリ・ド・ジッシー版画
『アポロンの衣装をつけたルイ14世』1653年
4. 左／ジョルジュ・バルビエ版画
『ペトルーシュカ』より
『パレリーナとペトルーシュカ』1913年
5. 右／ジョルジュ・バルビエ版画
『ル・カルナヴァル』より
『クラウンとコロンビースとアルルカン』1914年

女性のバレエ・ダンサーのこと。バレリーナが舞台で踊るためには毎日のレッスンやば広い知識を学んで、豊かな表現力を身につけることが大切です。

三大 バレエ

『白鳥の湖』『眠れる森の美女』 『くるみ割り人形』++

19世紀後半ロシアで、バレエを愛していた作曲家チャイコフスキー(1840～1893)がバレエ音楽を作曲。振付家プティパ(1818～1910)とともに三大バレエ『白鳥の湖』『眠れる森の美女』『くるみ割り人形』を生み出します。



・『白鳥の湖』は魔法で白鳥に姿を変えられた
お姫様を救おうとする王子の物語
・黒鳥の連続32回転は見どころのひとつ

牧阿佐美バレエ団『白鳥の湖』 撮影：山廣康夫



・『眠れる森の美女』は呪いで100年の眠りについたオーロラ姫が、探しにきた王子によって目を覚まし、幸せになる物語
・豪華な衣装が見どころのひとつ

牧阿佐美バレエ団
『眠れる森の美女』
撮影：山廣康夫



主役を踊るトップダンサー。バレエ団の中でもっとも技術が高くて人気のあるバレリーナです。

prima・バレリーナって？

6. 左／『松葉杖の悪魔』より「カチュチャ」1836年
フランス スペイン舞踊「カチュチャ」を踊る
オーストリアのバレリーナ、ファニー・エルスラー
7. 右／ファニー・エルスラー『松葉杖の悪魔』より
「カチュチャ」陶器人形



・クリスマスイヴが舞台となる
『くるみ割り人形』はクリスマス近くになると世界中の劇場で上演されるよ

牧阿佐美バレエ団『くるみ割り人形』
撮影：鹿摩隆司